

講演会のお知らせ

熊本大学大学院 自然科学研究科

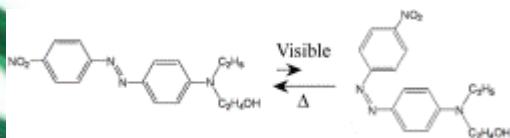
栗原 清二 教授

“光反応を利用した微小物体操作”

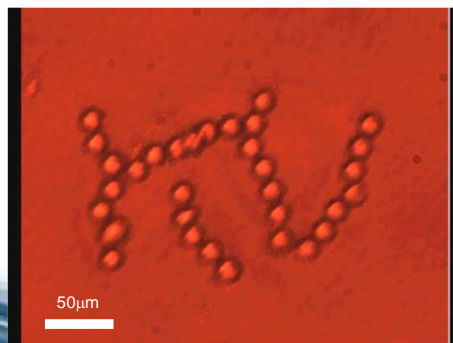
日時： 1月27日（月）

16:00-

場所： 6701号室



4-オクチル-4'-シアノビフェニル中でのプッシュプルアゾベンゼン分子の光反応を利用した高分子微粒子のパターニング



Abstract: フォトクロミック分子は、光異性化に伴い、電子構造や化合物の立体構造を可逆的に変える物質である。近年、このようなフォトクロミック分子の可逆的な分子レベルの分子形状変化を利用して、物質のマクロレベルな形状変化や運動を誘起するフォトメカニカル効果が注目されている。我々は、トランス体-シス体の光異性化反応を示すアゾベンゼン分子の光異性化を利用し、液晶中および水中での微小物体の光操作・光運動挙動について検討している。本講演では、液晶中および水中にアゾベンゼン分子を添加した系における微小物体の光操作、およびアゾベンゼン分子を表面修飾した微小物体の液晶中での光運動挙動について述べる。

世話人： 応用化学科 片山 (kkata@kc.chuo-u.ac.jp)